

真紅の襷つないだ“勝利”

箱根駅伝 総合6位 「One Chuo」に結実



区間新、胸をすく快走
1区 吉居大和選手



エース区間しのぎ切る
2区 手島駿選手



シード権に順位押し上げ
3区 三浦拓朗選手



区間5位の力走
4区 中野翔太選手



上に強い中大の新「山の神」
5区 阿部陽樹選手

1月2、3日の第98回箱根駅伝で、
中央大学は総合6位となり、
翌年出場のシード権を10年ぶりに獲得した。
選手10人がひたむきな走り^{たずさ}で真紅の襷をつなぎ、
駅伝チーム全員のサポートと、
現役生や中大関係者らの応援が、
「One Chuo」となって結実した。



3年連続の山下り
6区 若林陽大選手



足がつるピンチしのいだ
7区 居田優太選手



湘南を颯爽と駆け抜ける
8区 中澤雄大選手



初出場も堂々の走り 「最初で最後の箱根」アンカーは主将
9区 湯浅仁選手



10区 井上大輝選手

(写真はすべて月刊陸上競技提供)